

東京都社会保険労務士会江戸川支部
支部役員会 議事録

日 時：平成26年11月12日（木）午後6時00分
場 所：タワーホール船堀 307会議室

司 会 小関定男総務担当副支部長
出席数 29名
出席役員数 21名（全役員数38名）

司会が開会を宣し、山本昌之支部長が議長席についた。

1. 議長：山本支部長

本日の臨時支部会議の議案は、選挙公報で通知の通り、当支部規約第8条第1項に定める理事候補者および代議員予定者の選出です。しかし、現在、会員の過半数の出席を以て成立とする要件を充たしておらず支部会議は不成立となったため、東京会支部役員選出に関する運営細則および当支部規約に基づき、また従来慣行に従い、支部役員会として開催し議案を審議、採決する旨、説明した。

そして、議長は議事録署名人の選出を諮ったところ議長一任の声があり、山村真也子先生および上原弓弦先生を指名し満場一致を以て承認し、議案の審議に入った。

2. 議長は、まず支部選出理事候補者および代議員予定者等の選挙結果について、北村博昭選挙管理委員長に対し、報告を求めた。

北村選管委員長は、次の通り報告を行った。

(1) 支部長理事候補者の件

支部長理事候補者は、定数1名のところ、立候補者が山本昌之先生1名

(2) 理事候補者選出の件

理事候補者は、定数1名のところ、立候補者が小関定男先生1名

理事候補者は、いずれも定数通り。

(3) 代議員予定者選出の件

代議員予定者は、定数4名のところ、立候補者が三浦靖壽先生1名であり、定数内となった。

よって、立候補者全員が無投票当選となることを報告した。

ただし、代議員予定者が、定数に3名欠けており、東京会支部役員選出に関する運営細則に則り、「支部が責任をもって選出する」ことを要請した。

3. 代議員予定者選出の件

(1) 議長は、代議員予定者3名の選出について議場に諮ったところ、西村義明先生から西村先生自身と小林史宜先生と2人、代議員として希望するとの申し出があった。

(2) それに対し、山本支部長から別に推薦したいとする3名（伊東和浩先生、原敏昭先生、杉山岳久先生）の候補者の提案が挙げられた。

(3) 被推薦者3名は、意思表示として立候補届を提出しており、希望と同等とし、5名の希望者から選出することとした。

(4) 選出方法について、西村先生から支部の決定は支部会議だけであり、本役員会での選出に異議を唱えた。

(5) 議長は、特別な定めがないこと、また過去の慣行に従い、本役員会で議事を進めるべく議場に諮ったところ、従来慣例に倣い議事進行に賛成とする先生方の意見が示された。

よって、議長は採決を行った結果、賛成多数により代議員予定者の3名を、次の通り選出した。

代議員予定者	伊東和浩先生
同	原 敏昭先生
同	杉山岳久先生

(6) 以上、理事候補者および代議員予定者の全てを選出し、拍手を以て決定した。

4. 政治連盟江戸川支部会長選出の件

政連支部会長も本会同様、任期満了につき、西村義明政治連盟江戸川支部会長が議長席につき、審議が行われた。

議場に次期支部会長の希望を募った結果、北村博昭先生が立候補し、選出を満場一致にて承認した。

5. 山本支部長から、次の通り慶弔金支出の提案があり、議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

濱本志帆先生 結婚祝金

司会者の小関先生は、以上をもって本日の議事全部が終了した旨を述べ、午後6時35分に散会した。

後日の記録とするため、この議事録を作成し、議事録署名人が署名押印する。

平成26年11月12日

東京都社会保険労務士会江戸川支部
支部役員会議事録

議事録署名人 山村真世子



同 上原 弘

